

平成 30(2018)年度ブランド推進に係る県の取組状況について

栃木県総合政策課

I オールとちぎによる取組の展開

(1) 推進体制等

○とちぎブランド推進本部

- ▶ とちぎブランド推進本部の開催 [①H30. 4. 24、②H30. 11. 6]
 - ・ 知事を本部長、副知事を副本部長、各部局長を本部員として構成
- ▶ とちぎブランド戦略庁内連絡会議の開催 [H30. 4. 17]

○とちぎブランド力向上会議

- ▶ とちぎブランド力向上会議の開催 [①H30. 5. 8、②11. 7]
 - ・ 関係団体の長や学識経験者等で構成
 - ・ オールとちぎでの取組の推進、「とちぎブランド取組方針」に沿った取組への評価・検証
- ▶ とちぎブランド力向上会議専門部会の開催 [H30. 8. 6]
 - ・ とちぎ未来大使の活動、関西圏でのブランド力向上、県民の愛着と誇りの醸成についての検討

(2) オールとちぎによる取組の推進

○県民の愛着と誇りの醸成

- ▶ 大学・地域連携事業プロジェクト支援事業（総合政策課）

県内高等教育機関の学生が地域と連携して取り組む、課題解決に向けた実践的プロジェクト活動に対する助成等

 - ・ H30年度：10校・17プロジェクト支援（H29年度：10校・17プロジェクト支援）
 - ・ 中間報告会の開催 [H30. 10. 30]、報告会の開催 [H31. 3予定]
- ▶ ふるさと栃木の魅力醸成・発信事業（地域振興課）
 - ・ 「とちぎの百様」に関する絵画・作文等のジュニアコンクール（小中学生対象）の実施
[募集期間：H30. 7. 20～H30. 10. 12]
 - ・ ホームページやとちぎの百様キャラクターを活用したPR
- ▶ 県民の日事業（県民文化課）
 - ・ 県民の日記念イベント（ステージパフォーマンス・各種ブース出展）開催 [H30. 6. 16]
 - ・ 各種レジャー施設の無料開放、一部割引の実施 [H30. 6. 15 前後]



ジュニアコンクール優秀賞作品（H29年度）

- ▶ 県民の歌の普及（広報課）
 - ・6月15日の「県民の日」に合わせ、小中学校における更なる普及を図る[H29.5～]
 - ・「県民の歌」デジタルコンテンツ配信の開始[H29.9～]
 - ・JR宇都宮駅在来線発車メロディに「県民の歌」を使用〔H30.4～6月〕



- ▶ 県政広報事業、放送メディア広報事業、県ホームページ管理事業（広報課）
- ▶ とちぎふるさと学習推進事業（学校教育課）
 - ・小・中学生が栃木県の「自然」「産業」「歴史」「文化」の四つの領域に関する見識が深められるよう作成した「とちぎのふるさと学習資料」の活用促進
 - ・日本及び郷土の歴史理解を深めるために補助教材「栃木からみる世界と日本」の高等学校での活用
- ▶ “杉の並木守”事業（文化財課）

郷土に誇りと愛着を持った人づくりとして、杉並木保護活動を担うボランティアの養成及びその活動の支援

 - ・活動者数：131人
- ▶ とちぎの活動様式伝承事業（生涯学習課）
 - ・栃木県民が受け継いできた活動様式（マナー・風習・方言等）を学び、ふるさととちぎの素晴らしさに気付き、愛着を育むための「とちぎ発マナー集（仮称）」の作成

[募集期間：H30.6.1～9.30、収集事例：付け木、ぼうじぼ、釜の蓋、あったらもん、だいじ等]

○民間事業者等との協働

- ▶ わがまち未来創造事業（地域振興課）


住民自らが主体となって構成された地域づくり団体等が地方創生に向けて取り組む地域づくり活動に対する助成

 - ・事業期間 平成28～32年度
 - ・平成30年度実施予定事業

単独事業：22市町 155事業 連携事業：21市町 10事業 [H30.10月時点]
- ▶ 地域資源活用産業振興事業（産業政策課・工業振興課）

地域資源生産者とサービス提供者等が連携して実施する地域資源活用促進のための取組に対する助成等

- ・「とちぎならでは」のおもてなしフォーラムの開催
- ・地域資源活用支援事業費補助金：交付決定 8件
- ▶ とちぎ産業振興プロジェクト推進事業（工業振興課）
 - 本県産業の競争力強化及び地域経済の活性化を図るための重点振興産業分野（自動車、航空宇宙、医療機器、光、環境）の振興
 - ・県内企業の優れた技術をPRするための大手部品メーカーにおける展示会開催 [H31. 1. 24] 及び大規模専門展示会への共同出展 [H30. 10～H31. 1]
 - ・先端ものづくり産業研究開発等支援事業費補助金：交付決定 7 件
- ▶ ものづくり企業技術力強化事業（工業振興課）
 - 県が認証したフロンティア企業のブランド価値向上のための製品のPRや技術開発支援等
 - ・フロンティア企業：H30 認証 42 社（認証企業数：246 社 [H30. 6 現在]）
 - ・ものづくり技術強化補助金：交付決定 6 件
- ▶ デスティネーションキャンペーン推進事業（観光交流課）



本物の出会い 栃木

 - ・「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンの実施 [H30. 4. 1～6. 30]
 - DC期間中の観光客入込数（推計）25,059 千人（前年同期比+2.3%）
 - 同期間中の観光客宿泊数（推計）2,035 千人（前年同期比△1.5%）
 - ・平成 31 年春のアフターデスティネーションキャンペーンの開催準備
- ▶ デスティネーションキャンペーン活用プロモーション事業（経済流通課）
 - ・DCオープニングイベント、グランドフィナーレにおける県産農産物PR [H30. 4. 1、6. 30]
 - ・臨時列車を活用した県産農産物PR [H30. 4. 7～6. 23 の期間内で 7 回運行]
 - ・東京駅構内飲食店における「栃木フェア」での県産農産物PR [H30. 6. 18～30]
- ▶ 「いちご王国・栃木」PR事業（経済流通課）
 - ・「いちご王国・栃木の日」を祝うアニバーサリーイベントの開催 [H31. 1. 15]
 - ・首都圏、関西圏等における集中プロモーションの実施 [H31. 1. 15～3. 14]
 - ・いちご王国を一緒に盛り上げる「いちご王国パートナー」による協賛事業の展開
- ▶ キリンビール株式会社栃木支社による「キリンビール一番搾り生ビール とちぎの自慢」デザイン缶の発売（H30. 9. 4～）
 - ・栃木県内スーパー、コンビニエンスストア等で 24 万本販売予定
- ▶ 日本郵便(株)による栃木県公式キャラクター・ロゴを使用した「寄附金付き年賀はがき」発売
 - ・発売予定期間：平成 30 年 11 月 1 日（木）～
 - ・発売場所：栃木県内郵便局、コンビニエンスストア

○市町ブランドとの連携

- ▶ カルビー(株)が地元ならではの味をポテトチップスで再現する「♥JPN(ラブジャパン)」企画によるポテトチップス「いもフライ味」の開発・発売PR
 - ・ 栃木県職員、佐野市職員、カルビー(株)社員によるワークショップの開催
 - ・ H30.10.29から栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県(8都県)で発売

- ▶ ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業(地域振興課)

国際サイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」の第3回大会の開催準備等

- ・ 事業主体 ツール・ド・とちぎ実行委員会

- ・ 大会開催時期 平成31年3月22日(金)~24日(日)

※第2回実績(観客動員数 約72,000人)

- ・ 開催日時 : 平成30年3月23日(金)~25日(日)

- ・ 出場チーム : 15チーム、89名(海外5、国内10)

※第1回実績(観客動員数 約66,000人)

- ・ 開催日時 : 平成29年3月31日(金)~4月2日(日)

- ・ 出場チーム : 14チーム、81名(海外4、国内10)



- ▶ “食と農”交流促進事業(農村振興課)

食と農の理解促進や都市と農村との交流、地産地消の推進等をテーマとした「とちぎ“食と農”ふれあいフェア」の開催

- ・ 開催時期 平成30(2018)年10月27日(土)・28日(日)

- ・ 開催場所 栃木県庁

○多様なネットワークの活用と栃木県ファンの創出

- ▶ とちぎ未来大使の活用(総合政策課)

- ・ 委嘱数 : 352名(11月7日現在)

- ・ 県主催各種イベント等や啓発事業等への参加・協力

平成28年度 80件、平成29年度 101件(延べ216件)

- ・ 県広報紙「とちぎ県民だより」にインタビューコーナー掲載[H29.2~、年3回程度]等(広報課)

H29(2017)年2月号…古川登志夫さん(声優)、

7月号…平野早矢香さん(卓球、オリンピックメダリスト)

11月号…榊原広子さん(歌手)

H30(2018)年5月号…仔鹿リナさん(漫画家)

10月号…DAIICHIさん(DA PUMPメンバー)

- ・ とちぎ未来大使「夢」講座の実施(生涯学習課)

県内中学校・義務教育学校

平成 28 年度 13 講座開催

平成 29 年度 19 講座開催

平成 30 年度 10 講座開催



- ▶ とちぎU I J ターン促進事業（地域振興課）
 - ・ U I J ターン の促進に資する取組を行う県内企業等を登録し、その活用を図る「とちぎU I J ターン応援団」登録制度の創設 [H29. 8~]
 - ・ とちぎU I J ターン促進協議会の開催 [H30. 9. 10]
 - ・ 県内全市町及び関係団体が一堂に会する「オールとちぎ移住相談会」の開催 [H30. 10. 21]
 - ・ 東京圏在住の 20 代から 30 代の女性を対象にした交流会の開催 [H30. 12]
 - ・ 東京圏在住の本県出身の若者を対象にした交流イベントの実施 [H30. 11~ 2 回実施予定]
 - ・ 週末インターンシップ事業の実施 [H30. 10~ 2 コース実施予定]

- ▶ 栃木グリーン・ツーリズム推進事業（農村振興課）

農村地域経済の活性化につながる魅力的なグリーン・ツーリズムの推進

 - ・ 栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク会員数 228 名
 - ・ グリーン・ツーリズム人材養成講座受講修了生 22 名
 - ・ 滞在型グリーン・ツーリズム相談窓口の設置 (H30. 4)

- ▶ 「とちぎびと」ネットワーク形成・運営事業（国際課）
 - ・ 海外在住の「とちぎびと」とのネットワークの形成及び南米等県人会への助成等

- ▶ とちぎインバウンド大臣推進事業（観光交流課）
 - ・ 海外で本県の魅力を P R する「とちぎインバウンド大臣」（※）の発信力を活用した栃木県観光情報説明会の香港での開催
（※）香港旅行会社 E G L ツアーズ代表取締役社長 袁 文英（えん ぶんえい）氏

- ▶ 栃木県文化財課 Facebook「体感!!とちぎの文化財」による発信と応援団づくり（文化財課）
 - ・ 食や観光を織り交ぜながら栃木県の文化財の魅力を親しみやすい表現で発信
平成 28 年 7 月開設（平成 30 年 9 月末までに 509 件投稿、フォロワー 1,062 人）
 - ・ 県民と協働で情報発信するための応援団を設立（平成 29 年 7 月発足）
応援団員：16 名（結団式の記念行事：本県出身落語家 三遊亭歌橋氏による落語）

Ⅱ 地域資源の磨き上げ

(1) 各分野における個々の商品・サービス等の品質・価値の向上

- ▶ とちぎ山魅力発信事業（自然環境課）
 - ・ とちぎの山ポータルサイト運営

 - ▶ 日光国立公園満喫プロジェクト（自然環境課）

日光国立公園満喫プロジェクトの推進 [H28～H32]

 - ・ 日光自然博物館内外国人案内所の整備 [～H30. 3→H30. 4 開所]
 - ・ 日光自然博物館映像ホール機能強化 [～H30. 3→H30. 4 リニューアル]
 - ・ 奥日光でのレンタサイクル実証運用の実施 [H29. 10～11→H30. 4 から本格運用]
 - ・ 自然公園施設の再整備 [H29. 6～]
 - ・ トイレ洋式化、標識多言語化改修 [H29. 6～]
 - ・ ベルギー王国大使館別荘の特別公開及び関連事業の実施 [H30. 6]

 - ▶ 木造・木質化支援事業（林業木材産業課）

モデル性の高い中大規模建築物（民間・市町）の木造・木質化の支援：5件予定

 - ▶ 木造・木質化推進事業（林業木材産業課）

県有施設の木造・木質化：2件予定

 - ▶ 木製品整備支援事業費（林業木材産業課）


小中学校、公園等の市町の施設における木製品導入への支援：11市町予定

 - ▶ とちぎ材利用創出強化事業費（林業木材産業課）

木材利用の貢献度を数値化して評価する「とちぎ材環境貢献評価システム」の運用

 - ▶ フードバレーとちぎ推進事業（産業振興課・工業振興課・経営支援課・国際課・観光交流課・林業木材産業課）

「フードバレーとちぎ」の実現に向けた取組の推進

 - ・ フードバレーとちぎ重点共同研究、食品技術研究会の開催
 - ・ 新商品の開発・販路開拓等新事業展開支援
-  Food Valley TOCHIGI
フードバレーとちぎ
-
- ▶ とちぎのおもてなし向上事業（観光交流課）

国内外からの観光客の満足度を高めるためのおもてなし向上に向けた取組

 - ・ 栃木県を訪れる方に「おもてなし」を実践するきっかけとなる取組として、「おもてなしいちご隊」を募集 [登録者数 44,947 人 (H30. 9 月末時点)]

・おもてなしエピソードの募集

▶ 伝統工芸品産業振興事業（工業振興課）

・とちぎの伝統工芸品展inベルモールの開催 [H30. 8. 10~11]

▶ フードバレーとちぎ6次産業化推進事業（農政課）

農業の6次産業化による「フードバレーとちぎ」の実現に向けた取組の推進

- ・アグリフードビジネス支援事業 3件採択
- ・けんちょうde愛ふれあい直売所への出展支援 1団体 [H30. 6. 16]
- ・とちまるショップにおけるテストマーケティング出展支援 3団体
- ・イオン合同見本市への出展支援 2団体 [H30. 7. 11~12]

▶ 農村地域交流拡大推進事業（農村振興課）

農村への誘客促進に向けて、農業体験の提供や都市住民の受入態勢の強化、地域農産物を活用したビジネス育成等を支援

・支援地区数 12 地区

▶ ふるさと田園風景協働保全支援事業（農村振興課）

美しく豊かな田園風景を保全する活動への参画を促進する「田園風景百選夢プラン」の策定・実践に対する支援

・支援地区数 2 地区

▶ スカイベリー品質向上対策事業費（生産振興課）

- ・スカイベリーの品質向上に向けた施設の機能強化数：5 組織
- ・ブランド確立に向けたスカイベリーの糖度の高位平準化を図るための生産・流通対策支援
内容：「食味・品質向上推進運動」の展開、ICTシステムの活用、抽出調査の実施 等

▶ 施設園芸拡大プロジェクト整備事業（生産振興課）

- ・収益力の高い園芸の更なる振興を図るための新たな主力品目（にら・アスパラガス・なし）の生産拡大のための施設整備支援数：19 組織

▶ 栃木の農産物いいモノづくり推進事業費（経済流通課・生産振興課）

リーディングブランドをはじめとした農産物全体のブランド力強化

- ・高付加価値商品のテストマーケティング
- ・リーディングブランド認知度調査実施



- ▶ 栃木の農産物ブランド力強化プロモーション事業費（経済流通課）
消費者にいいものを伝えるため、ターゲットを明確にしたプロモーションを実施
 - ・「スカイベリー」の高級ブランドイメージ定着に向けたプロモーションの実施
 - ・「とちぎ和牛」の観光地における認知機会を創出するキャンペーン実施への支援
 - ・「にっこり」のメディア等を活用したPRや百貨店等における販促イベント実施への支援
 - ・「なすひかり」「とちぎの星」を使用したおにぎりレシピコンテスト実施への支援

（２）本県の強みの再認識・再発見

- ▶ 地域づくり担い手育成事業（地域振興課）
地域づくりの担い手となる人材の掘り起こしやスキルアップ等を図る
 - ・若者を対象とした「学生×地域づくり 実践事例発表&活動体験」の開催
[①H30. 10. 21、②H30. 10. 28、③H30. 11. 11 予定]
 - ・幅広い世代を対象とした「地域づくりチャレンジ3days」の開催
[①H30. 11. 4 予定、②4分野の受入先毎に3日間の現場体験]
 - ・地域づくり実践者を対象とした「地域づくリスクルアップ講座」の開催
[①H30. 12. 2 予定、②H30. 12. 16 予定、③H31. 1. 19 予定、④H31. 2. 27 予定、⑤H31. 3. 2 予定]

- ▶ とちぎ版文化プログラム推進事業（県民文化課）
文化活動の全県的な活性化と地域の文化資源の再認識や保存、継承を図る取組
 - (1) リーディングプロジェクト事業
 - ・県民の日記念イベントにおける「技・巧」をテーマとした伝統芸能ステージ及び伝統工芸体験等の実施[H30. 6. 16]
 - ・とちぎの「技・巧」親子体感フェスタの開催[H30. 11. 17 予定]
 - ・子どもの未来創造大学「とちぎ版文化プログラム特別講座」の開設
 - ・県立美術館・博物館における連携事業
 - (2) ローカルプロジェクトモデル事業
「他分野との連携」や「地域を超えた新たな取組」である文化イベントの助成[採択実績：12事業]
 - (3) 文化の担い手の育成
新たな芸術分野の担い手を育成する「メディア芸術コンテスト」の実施



（３）統一的なイメージの形成

- ▶ 「とちぎならではの食」開発プロモーション（産業政策課）
食関連産業の振興を図るとともに、“食の分野で選ばれとちぎ”を実現するため、民間事業者を巻き込んだ「とちぎ発の食ブーム」につながる提案型の商品開発プロモーションの実施

- ・プロジェクトチーム会議の開催
[①H30. 6. 18、②H30. 6. 26、③H30. 10. 2、④H30. 12 予定]
- ・商品開発セミナーの開催 [H30. 7. 17]
- ・「のってる、とちぎ。on the TOCHIGI コンテスト」開催
応募期間：H30. 7. 17～9. 21
応募総数：115 商品
審査結果：フードバレーとちぎ推進協議会会長賞 1 点、
部門賞 5 点、優秀賞 10 点
表彰式：H30. 10. 27（とちぎ“食と農”ふれあいフェア 2018）
- ・プロモーションの展開
県HP、広報番組、各種メディア等の活用による情報発信 等



会長賞商品（H30 年度）
「いちごにキスするチョコスプーン」

Ⅲ 戦略的な情報発信

（１）各コンテンツのイメージ共有・統一化 ～ 「栃木県」と各地域資源・コンテンツの結び付け

- ▶ インスタグラム活用プロモーション（総合政策課）
 - ・「栃木県」と「インスタ映え」する県内の地域資源とを結びつけるため、インスタグラム（@tocchy3636）での発信及びフォトキャンペーンを実施
[フォトキャンペーン開催 7. 31～10. 30]
[フォロワー数：1,041（H30. 10 月末現在）]
- ▶ ブランドロゴマーク、キャッチフレーズの利用促進
 - ・実績：累計 46 件
- ▶ 「とちぎ文化情報ナビ」の運用（県民文化課）
 - ・とちぎの様々な文化情報をワンストップで提供する情報サイトの運用 [H29. 9. 28～]
- ▶ とちぎ“いにしへの回廊づくり”事業（文化財課）
 - 県内各地に点在する文化財等を新たな視点でテーマを設定し、周遊モデルコースを創設し紹介等を行うことにより地域全体を含めて本県の魅力を発信
ホームページでの紹介に加え、ルートマップを道の駅等で配布
 - ・平成 25 年度：5 ルート創設
 - ・平成 27 年度、29 年度：各 1 ルート追加
 - ・平成 30 年度：特集ページ「石をめぐる冒険～石が刻むとちぎの文化財～」を公開

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ



(2) ターゲットの選定

- ▶ とちぎ健康づくりロード事業（健康増進課）
 - ・ 運動習慣の定着を図るため、県内各地に観光スポット等を巡るウォーキングコースを設定〔開始：H27.4.1～〕
 - 〔県内コース数：160（H30.10.31現在）〕



- ▶ 関西情報発信強化事業（産業政策課）
 - 「栃木県企業誘致・県産品（とちぎのいいもの）販売推進本部 大阪センター」の設置（H30.7.30～）
- ▶ 海外販路開拓支援事業（国際課）
 - 県産品の販路開拓等に資するための国際見本市出展等
 - ・ シンガポール・マレーシアにおける試験販売
 - ・ とちぎのいいもの商談会 in 高雄の開催（H30.10.12）
 - 出展企業：4社
- ▶ 海外誘客プロモーション事業費（観光交流課）
 - 東アジアや東南アジア諸国に対する観光プロモーションの実施
 - ・ 旅行エージェント等の招聘
 - ・ 国際旅行博への出展等
- ▶ とちぎ農産物戦略的輸出拡大事業（経済流通課）
 - ・ 海外バイヤーとの共同企画によるプロモーション

(3) 機会を捉えた発信

- ▶ 民間調査機関が実施するブランド調査を見据えた発信
 - 「いきあう！とちぎ」オープニングセレモニー開催（総合政策課・観光交流課・経済流通課）
 - ※とちぎ DC 産直市同時開催
 - ・ 実施主体：（株）鉄道会館
 - ・ 日時・場所：平成30年5月14日（月）東京駅地下 動輪の広場
 - ・ 内容：「本物の出会い 栃木」観光キャラバン隊・とちぎフレッシュメイトによる観光・県産農産物PR（いちご等の配布）等
 - ・ 来場者数：約12,000人

- 「本物の出会い 栃木」観光フェア&とちまるショップ6周年記念イベント開催
(総合政策課・観光交流課)
 - ・実施主体：東武鉄道株式会社
 - ・日時・場所：平成30年5月19日(土)11:00~18:00 東京ソラマチ、とちまるショップ
 - ・内容：とちぎ未来大使の委嘱(栃木県出身タレント・井上咲楽(いのうえさくら)氏)と知事とのトークショー、ステージでの観光PR、観光・物産ブース出展等
 - ・来場者数：約22,000人
- プロ野球公式戦冠試合による首都圏プロモーション(総合政策課・観光交流課)
 - ・開催日時：平成30(2018)年5月26日(土)16時50分~試合終了 試合開始18時
 - ・内容：球場外で実施する栃木県PR、「本物の出会い 栃木」観光キャラバン隊による観光PR、観光PRブース設置
 - ・観客動員数：30,970名

▶ キャンプ地誘致推進事業(総合政策課)

東京オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会における、ハンガリーをはじめとした海外競技団体の事前トレーニングキャンプの誘致活動の実施

- ・ハンガリーダンススポーツ協会との交流〔来県期間：H30.5.16~19〕
- ・ハンガリーサーフ&カイトサーフ連盟のトレーニングキャンプ〔来県期間：H30.9.15~22〕
- ・ハンガリー近代五種協会のキャンプ候補地視察兼トレーニングキャンプ〔来県期間：H30.11.18~12.1〕

▶ いちご^{いちえ}一会とちぎ国体・いちご^{いちえ}一会とちぎ大会開催に向けた広報・啓発(国体準備室・障害福祉課)



○公式ウェブサイト及びSNSによる情報発信

- ・公式ウェブサイト (<https://www.tochigikokutai2022.jp/>) による国体開催に関する最新情報や実施競技に関する情報発信〔H30.4月~9月28,487pv〕
- ・ツイッター(@tochigikokutai)、フェイスブック、Instagramによる最新情報や関連イベントに関する情報発信



○公式マガジンの配付

- ・創刊号〔H30.3月発行〕30,000部
- ・県内の競技団体、学校、公的機関、スポーツイベント等で配付



○イメージソング及びダンス制作

- ・国体イメージソングを全国から公募〔H30.1~4月、応募数152作品〕
- ・広報・県民運動専門委員会による審査、決定（H30.7月）
- ・イメージソングに合わせて踊るダンスを制作

○広報・啓発用物品の製作及び配付

- ・のぼり、庁舎掲示用懸垂幕等の掲示用物品製作
- ・クリアファイル、ボールペン等の啓発用物品の製作及び配付



▶ とちぎ木づかい条例制定記念事業の開催（林業木材産業課）

- ・とちぎ木づかい条例制定記念フォーラム〔H30.10.8、県庁東館講堂〕
顕彰、記念講演
- ・とちぎ木づかいフェス〔H30.10.8、県庁県民広場〕
条例の普及啓発、木工教室、模擬上棟式ほか

（４）様々な媒体の活用

- ▶ テレビ・WEBメディア露出獲得を狙ったメディアリレーション活動、ニュースリリース配信の実施〔H30.11月～〕（総合政策課）
- ▶ アンテナショップにおける情報発信（観光交流課）
 - ・東京スカイツリータウン内に設置した「とちまるショップ」でのパンフレット配布やイベントスペースでの特産品のPR
 - ・イートインコーナーを活用した食や観光資源等の情報発信